

2020年3月期 決算説明会（投資家・アナリスト向け） 主な質疑応答

1. 実施日：2020年5月13日（水）
2. 説明者：雪印メグミルク(株) 代表取締役社長 西尾 啓治
雪印メグミルク(株) 常務執行役員 渡辺 滋
3. 質疑応答内容

Q1：新型コロナウイルスの影響で2020年3月期決算の第4四半期に与えた影響についてプラス面、マイナス面について教えてください。

A1：新型コロナウイルス感染症による影響は、全国的な外出自粛要請により、家庭用商品の消費が堅調ですが、給食用の牛乳の停止、外食関係やホテル、土産物関係のメーカーなど業務用商品の需要が減少している状況です。この4月は、プラスの事業、マイナスの事業がありますが、トータルでは前年並みの売上となっています。

Q2：2021年3月期は、販売物量を増加させ、増益目標を達成することとなっていますが、具体的にどのように物量を増加させていくのか教えてください。

A2：中期経営計画の施策に沿って進めていきます。乳製品事業分野では、バターおよび家庭用チーズの販売拡大、市乳事業分野ではヨーグルト・デザート、機能性食品事業などを中心に拡大していきます。

Q3：今回の中期経営計画のテーマでは、環境変化があっても利益が出る事業基盤を構築するとしていますが、具体的な内容を教えてください。

A3：今中計では、付加価値の創出とコストのコントロールを行ない、また生産性を高める体質をつくり、環境変化に十分対応できる事業基盤を構築していきます。生産性の向上では、生産ラインの統合・集約、AI導入による検品作業の効率化等を進めます。付加価値の創出は、家庭用バターでは、乳量拡大の見通しや消費者の強い需要に対応した供給体制の整備、また、「さけるチーズ」「カマンベールチーズ」などのナチュラルチーズの生産体制整備を進め、市乳事業分野はガセリ菌SP株ヨーグルトに加え乳酸菌ヘルベの投入、チーズ事業の海外展開、機能性食品事業につきましてもマーケティング投資での事業規模拡大を図っており、それぞれの事業分野で利益創出の着手は出来ているものと考えております。

Q4：2021年3月期の目標営業利益190億円は、昨年の子会社の火災影響の反動による利益の増加の影響を除けば、実質利益は横ばいとなっており、また固定費の増加も見込んでおりますが、どのような内容でしょうか。

A4：まず、第3四半期決算での説明で、昨年発生した子会社の火災の影響が、今期2021年3月期では軽微とお伝えしましたが、その後、約4億円のマイナス影響があるこ

とが判明しました。その影響は、今期の見込みに織り込んでいることを補足させて頂きます。

固定費の増加の要因は、減価償却費の増加で約 7 億円、労務費は、数理計算上の差異による退職給付費用の増加約 4 億円を含め、全体で約 10 億円の増加を見込んでいます。加えて、システムの移行費用が約 3 億円発生する予定となっており、固定費全体では、28 億円増加する見込みとなっております。

Q5 : 今回の中期経営計画の 3 年間の設備投資額は 860 億円となり、前中計と合わせると 1,500 億円となります。当初、長期ビジョンの 10 年間の投資額は、3,000 億円から 4,000 億円と発表していたものを、今回 2,800 億円と投資額を抑制されています。長期ビジョンで実施しようとしていたことに、影響があるのでしょうか。

A5 : 長期投資額 2,800 億円は、第 1 ステージの 3 年間が終わり、今中計である第 2 ステージの計画を作成するにあたり、経営環境や設備の状況などを、もう 1 度精緻に見直した結果 2,800 億円となりました。当初 3,000 億円から 4,000 億円の投資をお伝えした時に計画していたことと内容が大きく変わっているということではありません。

Q6 : 2021 年 3 月期のヨーグルトの売上が前年比 3.5% 増の見込みとなっておりますが、機能性ヨーグルト以外も含め、どのようにみえていますか。また、乳酸菌ヘルベについて、今後通年商品になるのか、現時点でどのような感触を得ているのか教えてください。

A6 : まず、前提条件として 2021 年 3 月期見込は、新型コロナウイルスの影響を織り込まない数値となっております。ヨーグルトの売上ですが、ドリンクタイプについては、基幹商品であるため一定程度の伸長を見込んでおり、全体の伸長率としては前年比 3.5% の伸長率となります。

乳酸菌ヘルベは、花粉症の季節のみならず、ハウスダストやダニアレルギーでの目鼻の不快感を緩和する効果を有する機能性表示食品になります。現在、消費者の皆様からは一定の評価を頂いており、今後、年間を通して市場に定着していくかがマーケティングの重要なポイントになると考えており、継続的な取組みを進めています。

※ 皆様にご理解いただきやすくするために一部編集しています。

以上